

## ◆「古都祝奈良 時空を超えたアートの祭典」が終了！ たくさんのご来場ありがとうございました。

「東アジア文化都市 2016 奈良市」のイベントのコア期間として9月3日(土)から実施してきた「古都祝奈良(ことほぐなら) 時空を超えたアートの祭典」が、10月23日(日)をもって終了しました。

期間中は、基幹事業である「舞台芸術」「美術」「食」の各事業のほか、連携事業にも市民や観光客など多くの皆さんにお越しいただき、アートに彩られた古都奈良の魅力を満喫していただきました。

コア期間の最後を飾った様々なイベントの様子をご紹介します。

**【古都祝奈良FINAL 『美味とアートの探求ツアー』】** 「古都祝奈良」の開催も残すところあと1日となった10月22日(土)、最後までアートプロジェクトを満喫いただきたいという思いから、奈良の朝と食にこだわるAコースと、社寺特別拝観を中心にお楽しみいただくBコースの2つのバスツアーを企画し実施しました。

Aコースは「鹿の舟 竈」にて、かまどごはんの朝食をいただいた後、春日大社、元興寺、公納堂町の路地奥の作品を鑑賞、その後、「c o t o c o t o」での昼食をはさんで、午後からは東大寺、興福寺を巡りました。

Bコースは西大寺、大安寺を訪れた後、「草ノ戸」で昼食、そしてその後、唐招提寺、薬師寺を巡りました。

アート鑑賞の他にも大茶盛の体験や各社寺の特別参拝、特別拝観などもあり、参加者は普段と違った奈良のツアーを楽しんでいました。



アート会場を巡る一行  
上：元興寺 下：唐招提寺

**【シンポジウム】** 23日(日)には、シンポジウムシリーズとして「東大寺にみる東アジアの技術と文化～『最先端』を積み重ねた歴史都市・奈良～」を開催しました。

古代以降、東アジアから奈良に伝わった技術や文化は、当時の日本の「最先端」であり、今日から振り返れば、その「最先端」の蓄積を見ることができます。

韓国 東国大学 崔教授による特別講演など、仏教史、美術史、考古学、様々な分野の専門家が東大寺と東アジアをテーマに語り、参加者たちは話に興味深く聞き入っていました。



崔教授による特別講演

**【饗(あへ)】** 食部門では23日(日)に、warehouse 工場跡倉庫にて「Nara Food Caravan Project」の集大成となる「饗(あへ)」を開催しました。

まずは、プロデューサーの船越雅代さんが「私たちがこの奈良の地を訪れた日から約1年に渡って滞在しリサーチを行うことで蓄えてきた大和の地への想いをこの場で共有できればと思います。」と挨拶。



会場にはたくさんのお客さんが

また、仲川市長も「このNara Food Caravanプロジェクトを通して掘り起こされた奈良の文化をひとつの入り口として、どうぞ今日の食事をお楽しみください。」と挨拶し、参加者と席をご一緒しました。

料理にはイチジクや秋茄子、大和マナなど奈良の秋の食材がふんだんに用いられ、奈良の日本酒や月ヶ瀬の梅酒とともに参加者は秋の味覚を味わっていました。

「Nara Food Caravan」の活動はまだまだ続きますので、引き続き、どうぞお楽しみに。



奈良の食材を用いた料理が並びました

【「アマハラ」公演】 10月14日(金)から始まった維新派「アマハラ」平城宮跡公演、惜しまれつつも24日(月)に最後の幕を下ろしました。

国内での最終公演ということもあり、維新派最後の公演を見ようと日本全国から多くの観客が訪れました。

公演を目前に6月に他界された故松本雄吉さんが望まれていた「平城宮跡」での公演。歴史を呼び起こし、空間の広がりや時間の深遠を強く認識できる、その「平城宮跡」で繰り広げられる維新派の舞台に、訪れた皆さんは心を打たれ、見入っていました。



大盛況の中、11日間にわたる公演が終了

【大安寺国際縁日】 23日(日)、市民連携事業の一つである「一遷寺1300年国際文化交流週間 - 大安寺国際縁日」が開催されました。

大安寺の境内では、民間店のほか、大学生や中国、メキシコ、インドネシアなどからの留学生の皆さんによる母国料理の学生店、そしてステージでのさまざまなパフォーマンスなどが行われ、来場者は国際色豊かな様々な催しを楽しんでいました。



ステージでのパフォーマンス

## 11月開催の連携事業のお知らせ

- 学園前アートフェスタ 2016 : 11月5日(土) ~ 13日(日)  
近鉄「学園前駅」南地区の11会場で行う回遊型のアートイベント
- 秋季特別展「奈良を掘る - 奈良の遺跡のモノ語り -」 : 11月1日(火) ~ 12月28日(水)  
発掘調査で出土した多数の考古資料の中から、奈良の歴史を物語る上で特に注目される資料約30件を展示
- 奈良工芸フェスティバル : 11月1日(火) ~ 6日(日)  
現役作家による一刀彫・赤膚焼等の奈良工芸品の展示、販売、制作実演、制作体験など
- 和楽器ユニットおとぎ やまと風雅草紙コンサート vol.3 : 11月26日(土)  
語りと和楽器による音楽劇『海は人をつなぐ母の如し』~小浜市に伝わる韓国船遭難救護の史実より~

担当 : 奈良市東アジア文化都市推進課

電話 : 0742-27-0120

FAX : 0742-27-0121

Mail : [culturecity-nara@city.nara.lg.jp](mailto:culturecity-nara@city.nara.lg.jp)



公式HP



Facebook



Twitter